

①ー 7 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務関係 専門課程	国際ビジネス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1,710 単位時間	980 単位時間	730 単位時間	単位時間	単位時間	単位時間
			1,710 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		20人	20人	3人	4人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）																							
（概要） ビジネス場面において、円滑なコミュニケーションを図り、正確な意思や情報を伝えることができる言語力や観光業、流通業で必要とされる知識と技能を習得する。言語や文化の違いを乗り越え、多様な人々と共生的な関係を築ける人材を育成する。 1 年次：日本の文化や習慣を理解し、ビジネスシーンにおける語学力やマナーを身につける。2 年次：就職後に必要な労務知識やプレゼンテーション能力を身につける。																							
成績評価の基準・方法																							
（概要） 学生が履修した授業科目の成績の評価及びグレード・ポイント（評価により与えられる数値。以下「G P」という。）は、下記の表のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>評価</th><th>得点</th><th>G P</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td><td>基準を超えて優秀である</td><td>80 点以上</td><td>3.0</td></tr> <tr> <td>B</td><td>基準に十分達している</td><td>70～79 点</td><td>2.0</td></tr> <tr> <td>C</td><td>単位を認める最低限の基準に達している</td><td>60～69 点</td><td>1.0</td></tr> <tr> <td>D</td><td>基準を下回っている（不合格）</td><td>59 点以下</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table> G P A は、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入するものとする。 $G P A = \frac{(G P \times \text{時間数}) \text{ の総和 }}{\text{履修科目の総時間数}}$					評価	得点	G P	A	基準を超えて優秀である	80 点以上	3.0	B	基準に十分達している	70～79 点	2.0	C	単位を認める最低限の基準に達している	60～69 点	1.0	D	基準を下回っている（不合格）	59 点以下	0.0
	評価	得点	G P																				
A	基準を超えて優秀である	80 点以上	3.0																				
B	基準に十分達している	70～79 点	2.0																				
C	単位を認める最低限の基準に達している	60～69 点	1.0																				
D	基準を下回っている（不合格）	59 点以下	0.0																				
卒業・進級の認定基準																							
（概要） （1）進級の要件 ① 年次出席率 80% 以上 ② 科目ごとの総合評価がすべて C 以上 ③ 学費及び補助活動費が納入済み ※上記①～③の条件のすべてを満たさない者は、進級できず留年となる。ただし、特別に学校長が認めた者については、この限りではない。 （2）卒業の要件 ① 卒業基準検定・資格の取得 これを満たせない者は、同等レベルの認定試験を受験し合格すること。認定試験を受けるに際しては、他の検定取得状況、出席状況によってその受験資格の有無が決定される。 ② 年次出席率 80% 以上																							

③ 科目ごとの総合評価がすべて C 以上 ④ 学費及び補助活動費が納入済み ※上記①～④の条件のすべてを満たさない者は、卒業できない。但し、特別に学校長が認めた者については、この限りではない。
学修支援等
(概要) ・入学前のガイダンスにて学校全体の説明。 ・入学後のオリエンテーションにて学科概要を説明。 ・就職研修による就職指導。 ・個別面談、三者面談で学生の状況を把握。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18人	3人	16.7%
(中途退学の主な理由) 経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 面談、カウンセリング、遅刻管理、出欠席管理		